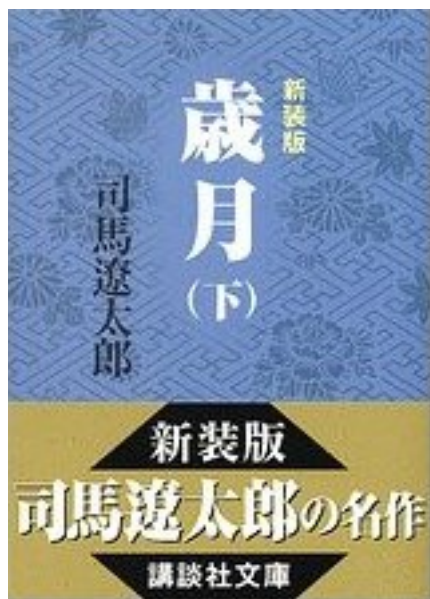


# 歲月 (下)



[歲月 \(下\)\\_下载链接1](#)

著者:[日] 司马辽太郎

出版者:讲谈社

出版时间:

装帧:

isbn:9784062749978

明治維新の激動期を司法卿として敏腕をふるいながらも、明治6年、征韓論争で反対派の大久保利通、岩倉具視らと対立。敗れて下野した江藤新平は佐賀の地から、明治中央政府への反乱を企てたが……。34歳から41歳までのわずか7年間に、栄光と転落を味わった「ふしぎ」な生涯を描く傑作歴史長編。

作者介绍:

目录:

[歲月\(下\)\\_下载链接1](#)

## 标签

日本文学

日本

司马辽太郎

## 评论

如果说大久保是家康 江藤大概相当于三成吧 大久保对厚黑学运用自如 江藤根本不是对手 为了处死江藤竟然搬出清朝的刑罚 只能用离奇来形容了 佐贺一地的起义不是政府对手 江藤明白这个事实 但却对萨摩、土佐的呼应抱有过大希望 做出错误的估计 事实证明只是一厢情愿 这种他力本愿的想法从一开始就注定了失败 新平死前最后那句“裁判長、私は”让人心疼

-----  
[歲月\(下\)\\_下载链接1](#)

## 书评

-----  
[歲月\(下\)\\_下载链接1](#)